

メッセージ for Kids ～川崎の子どもたちへ～

プロ棋士 本田奎さん

こんにちは。将棋のプロ棋士の本田奎です。将棋のプロ棋士というのは対局がメインでその他に将棋の普及や将棋の番組での解説などを行っている仕事です。

今、家でやっていることは、将棋の勉強のほかに料理なども行って過ごしています。将棋の勉強というのはイメージできないかもしれませんが、詰将棋を解いたり、棋譜を並べたりしています。料理も今まで同じようなメニューばかりだったんですけど、いろいろなメニューに挑戦してみたりしています。

どんな子どもだったかと言うと、おとなしくてよく本を読む子だったかなと思います。休みの時とかはグラウンドじゃなくて、図書館の方に足が向いていたかなと思います。小学校の頃の思い出は勉強や行事と、小学校の頃からプロを目指していたので、将棋と勉強を両立させるのが結構大変だったかなと思います。小学校の授業が終わった後に道場に行ったり、土曜日、日曜日などは子どもの将棋大会によく参加していたかなと思います。

子どもの頃つらかったことは、将棋の大会などでよく負けてしまうのがつらかったです。将棋教室などでも勝てない人がいたりして、そこで負けてしまうのもつらかったです。乗り越え方というのは、家に帰ってすぐ寝るようにしていました。引きずらないというか、すぐに忘れる、忘れるのがいいのかは分からないですけど、次に向かうためにすぐ寝るとするのがいいかなと思います。

今は外にも遊びに行けず大変な時期ですが、家でできる楽しいことを見つけて、みんなで力を合わせて頑張っていきましょう。将棋は家でもできる、とても楽しいゲームなので、この機会にルールを覚えて、皆さんでやってみてください。

私は川崎の子どもたちを応援しています。